



あなたの可能性がまちの未来を拓く



令和6年度 蕨市職員採用試験案内

◎募集職種

事務職（福祉・障害者対象含む）
保育士・事務職（学芸員）
保健師・技術職（土木・建築）

◎申込期間

7月1日（月）～8月8日（木）17時まで

◎一次試験日

技術職（大学卒・短大卒）：9月1日（日）
上記以外の職種：9月22日（日）

◎申込方法

電子申請のみ

★事務職は公務員試験対策不要の問題です。

❖ 蕨市職員は生涯をかけるに値する仕事です



人口減少・少子高齢社会のなかで、地方自治体において、「選ばれる」まちづくりを進めていくことが、地域の持続可能性にとって大きな鍵となっています。

蕨市は、日本一コンパクトな市域に、宿場町や機織りのまちとして栄えた歴史や文化の薫りが溶け込み、住民参加の豊かなコミュニティが息づくとともに、都市としての高い利便性を併せ持つまちです。蕨市では、その特長を最大の強みとしながら、市の最上位計画「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンⅡに基づき、「安心・にぎわい・未来 みんなで創る みんなにათათかい みんなのまち蕨」の実現に向けて、市民の皆さんとともに、住みやすさ日本一のまちを目指そうと、市長を先頭に職員が一丸となって、日々、蕨のまちづくりを前進させています。

蕨市では、この間、人口の増加傾向が続き、子育て世帯の85%が「子育てしやすい」と答えるなど、「選ばれる」まちとして発展を続けていますが、昨年秋に市民サービスの拠点である新庁舎が開庁し、蕨の「顔」である蕨駅西口再開発事業が着工するなど、今、蕨はまさに飛躍の時を迎えています。蕨市職員としての仕事は、市民の暮らしを支えるやりがいや地域とともに成長できる自治体職員としての醍醐味はどこにも負けないと自負しています。私たちは、この夢のある事業に共に携わっていく仲間として、市民の笑顔を力に換え、困難にも挑戦できる、やる気あふれる皆さんをお待ちしています。

蕨市長 頼 高 英 雄

❖ 蕨市が求める人材とは 「蕨市のため、市民のために自ら考え、 持てる知恵と力を発揮できる職員」

地方自治を取り巻く環境が大きく転換する中、市民一人ひとりが、幸せに暮らすことができる豊かな地域を市民と協働して創造していくため、市民のためにまちのために、知恵と力を発揮し、温かい心で献身的に尽くす職員が求められています。

■ やる気と明るさ

明るく豊かな人間性を持ち、市民のために常に問題意識を持って新しい課題や困難な課題に果敢に自らチャレンジし、とことん汗を流せる人

■ 市民とともに

市民と協働して、優れた「地域力」を発揮したまちづくりに取り組むため、“わらび”を愛し、市民の立場になって感じ、ともに考え、ともに行動できる人

■ 経営感覚

市の将来を見据え、都市を経営するという視点に立ちながら、高いコスト意識を有し、限られた財源を生かすため創意工夫を発揮して、効率的かつ効果的な仕事のできる人

先輩職員の声

事務職

健康長寿課

奥墨 夏生 令和4年度入庁

～蕨市民の生活を共に支える～

私は、入庁から現在に至るまで、健康長寿課において介護保険の給付業務を担当しています。入庁した当初は、介護保険制度について何も分からず、市民の方からいただいた質問に対する回答にも大変苦慮していましたが、先輩職員が丁寧に教えてくださり、少しずつ介護保険制度への理解が深まってきました。周りの先輩職員の方々は、幅広い専門知識を持っていて、とても頼りになります。また、いつでも気軽に相談できる雰囲気なので、非常に働きやすい職場だと思います。市役所の業務は多岐にわたるため、最初は苦勞することもあると思いますが、そんな時に今度は私が先輩職員として、入庁される皆さんに寄り添っていききたいと思います。蕨市職員として市民の生活を支えていきたいと思う皆さんをお待ちしています。

技術職

道路公園課

野末 雄也 令和5年度入庁

～あたたかいまち蕨で安心して保育を～

蕨市は日本一コンパクトな市であり、ぎゅっと詰まった歴史や文化に加え、地域のコミュニティが活発で、人のあたたかみを感じられる素敵な市です。そして、私が勤める保育園にも、その風土は顕在で、経験豊富で優しい先輩保育士が、抱える不安や悩みに寄り添ってくれて、職場のあたたかさを肌で感じながら保育をしています。私は以前、担当する行事等が重なり、思い悩むことがありましたが、先輩保育士が親身に相談に乗ってくれたおかげで、無事に乗り越えることが出来ました。最初は不安で戸惑うこともあるかと思いますが、頼りになる先輩保育士がたくさんいますので、安心して保育をすることができると思います。保育士を目指す皆さんと共に働ける日を楽しみにしています。

保育士

さくら保育園

多田 彩音 令和5年度入庁

～古くから続く蕨の歴史を未来に繋ぐ～

蕨市は、長い歴史を重ねて、現在の姿があり、今でも市内には歴史を感じさせる建物が多く並び、風情ある街並みが広がっています。歴史民俗資料館には、非常に多くの蕨に関する史料が保存されているため、日々新たな学びがあり、毎日楽しく業務にあたっています。そして、年に数回開く展示会では、企画・運営を担当し、蕨の歴史をはじめ、様々なテーマを取り上げています。自分が企画・運営した展示会に対して、市民から直接お褒めの言葉をいただいた時には、非常にやりがいを感じました。古くから続く蕨市の歴史を後世へ残し、伝えていくため、そして、その歴史から学べることを未来の蕨市へ繋げていくためにも、専門知識を有する皆さんに蕨市職員を目指していただきたいと思います。

歴史民俗資料館

竹田 真依子 令和4年度入庁

学芸員

～蕨市民の暮らしを守る縁の下での力持ちとして～

私の仕事は、市民の方々が利用する道路や橋梁を安全に通行することができるよう維持管理することです。道路や橋梁は、年数を重ねるごとに、老朽化していくため、一定の期間が経過した場合、整備が必要となります。整備の可否を確認するため、数年に一度、大規模調査を実施し、緊急性が高い箇所から、順番に整備作業に移行します。整備作業が後ろ倒しになる箇所については、関係する市民の方にはご不便をおかけする形になり、時には厳しいお言葉をいただくこともありますが、整備が完了した際に「ありがとう」と感謝の言葉をいただいた時には、この仕事をしていて良かったと達成感を感じます。蕨市民の暮らしを守る縁の下での力持ちとして、とてもやりがいのある仕事だと思います。

保健センター

中岡 沙美 平成30年度入庁

保健師

～団結力をもって職員全員で蕨を支える～

新型コロナウイルス感染症の流行により、国内外が未曾有の危機に直面した中、蕨市においても新型コロナ対策に全力を挙げて対応してきました。私が勤務する保健センターは、蕨市民に対する新型コロナ対策の最前線に立ち、ワクチン接種事業をはじめとした様々な事業を担うこととなり、膨大な事務量となりました。新たな業務を前に、初めは戸惑いましたが、職員同士で密に声を掛け合い、協力するとともに、全庁の職員や医療従事者など多くの関係者と連携することで、誰も経験したことのない大事業を進めることが出来ました。また、コロナ禍を経験したことにより、職員同士の団結力はより高まりました。皆さんも蕨市職員として、知恵と力を出し合い、共に蕨を支えていきましょう。

わらび の じまん

蕨市は、古くは中山道の宿場町、機織物のまちとして栄え、戦後は首都圏の住宅都市として発展してきました。

都心にほど近いまちでありながら、住民の間から全国に先駆けて「成年式」が生まれた歴史を持ち、「宿場まつり」をはじめ、住民参加型のイベントが盛んであるなど、人と人との触れ合いや郷土愛、コミュニティの親密さが自慢のまちです。

ここでは、まちは小さくても、住む人の心は大きく温かい、蕨市の魅力の一部をご紹介します。このまちの歴史をつなぎ、未来を拓いていくのは、君たちの挑戦する気持ちと無限の可能性です。

中山道の 宿場町



蕨は古くから、江戸と京都を結ぶ中山道の宿場町として栄え、にぎわいを見せていました。中山道では地域住民と市の協力の下、現在も当時を偲ばせる街並みが整備されています。また、毎年11月3日にはこうしたまちの歴史と誇りを語り継ぐと「中仙道武州蕨宿宿場まつり」が開かれ、市内外から集まった多くの人でにぎわいます。

機織りの まち蕨



江戸末期から戦前まで蕨は全国でも有名な綿織物業が盛んなまちでした。現在では当時生産されていた双子織を後世に語り継ぐため、地域資源として位置付け、まちぐるみで蕨ブランドの創出に取り組んでいます。毎年8月には、織物業の発展を願うお参りや蕨駅前通りでは「わらび機まつり」が開かれ、多くの七夕飾りが並ぶ盛大な催しとなっています。



成人式 発祥の地

成人式が蕨で始まったことはご存知でしょうか。終戦直後の混乱と虚脱感が大きかった昭和21年、当時の蕨町青年団が「成年式」を開催し、次代を担う新成人を招いて激励し、その前途を祝しました。昭和23年7月、国民の祝日として「成人の日」が制定されましたが、当時の青年たちの思いを今に繋ごうと、蕨では今でも「成年式」として開催しています。



日本一 小さな市

蕨市は面積5.11平方キロメートル。富士五湖の1つ本栖湖とほぼ同じ面積に約7万5千人が暮らす、日本で最も小さな市で、人口密度も日本一です。その特性を活かして全国に先駆けてコミュニティのまちづくりが進められた蕨市は、住民同士の交流が深く、様々な地域活動が盛んです。こうした市民の力と行政が一体となり、蕨のまちづくりは進められています。

発行：蕨市職員試験委員会

問合せ：埼玉県蕨市総務部人事課

(蕨市中央5-14-15・電話 048-433-7746)

ホームページ：<https://www.city.warabi.saitama.jp>